

広報 都 城

12

2021. December
Vol.192

デジタルで
繋がる輪



市民の笑顔が広がる
南九州のリーディングシティ



特集

デジタルに触れてみませんか



健康寿命の延伸を後押しします

健康な状態と要介護状態の中間の虚弱状態であるフレイル。市では10月20日、100人を超える専門家の皆さんとともにフレイル予防に取り組む研修会を開催しました。



実りの秋を感じる稲刈り体験

上長飯小学校の5年生が10月22日、稲刈りを体験しました。参加した児童らは米作りの説明を受けコンバインによる刈り取りと脱穀を見学した後、楽しそうに鎌で稲を刈り取っていました。



きれいな川辺を目指して

NPO法人都城大淀川サミット主催の大淀川上流域クリーン作戦が10月23日、沖水橋周辺で行われました。参加者らはごみ拾いや大淀川へのコイの放流を通して、環境保全への意識を高めていました。



- 02 まちの話題
- 04 デジタルに触れてみませんか
- 14 リニューアルオープン！
山之口地域子育て支援センター
- 16 人の風景
- 18 都城歴史資料館企画展
あなたの身近な文化財－都城の生活の記憶－
- 19 都城は、あなたの「帰りたい」を
全力でサポートします。
- 20 知ってください「手話は言語」
～多様なコミュニケーション手段～
- 21 都城市文化賞決定！／
12月は飲酒運転根絶強化月間
- 22 INFORMATION(市からのお知らせ)
- 26 1月は償却資産の申告月です／
建物の新增築・取り壊しなどの届け出
- 27 がん検診を受けよう！／今月のお便り
- 28 企業のカ／今月の読者プレゼント
- 29 国際交流員のひとりごと／美術館情報／
歴史探訪／都城島津伝承館だより
- 30 まちなかへ行こう！
- 31 選挙に行こう！／NPOのイベント情報／
安心・安全情報／番組紹介／
現住人口／編集後記
- 32 都城市ふるさと納税／広告

今月の表紙

高校生もデジタル活用を応援しています！

本市とデジタルに関する連携事業に取り組む都城商業高校で撮影したワンシーン。生徒らに、自分たちの祖父母などに届けたいデジタルに関する思いをボードにまとめてもらいました。未来をけん引していく若い力に期待大です。



五感で自然を体感

ツリークライミング体験会が11月14日、都城島津邸で開催されました。環境教育の一環として南九州大学が主催する本体験会。参加者らは、自然との一体感を楽しんでいました。



文化芸術の秋を満喫

市民の文化芸術活動の披露の場である都城市総合文化祭。本年は11月12日～14日の3日間、総合文化ホールで、日本舞踊や洋舞、合唱、吹奏楽などの発表に加えて、絵画や書、写真などの展示が行われました。



ふるさとの魅力を給食で堪能

ふるさと納税の寄附金を財源に地元農畜産物あげあげを使ったふるさと給食。本年度は「幸せ上々竜田揚げ」が提供され、南小学校では11月18日、児童らと池田市長がメニューを堪能しました。



杉浦太陽さん、神田愛花さんが都城に

本市の対外的PRを図る動画制作のため、都城で撮影を行ったタレントの杉浦太陽さんと、フリーアナウンサーの神田愛花さんが11月2日、池田市長を表敬訪問しました。



市場の駅ブランドオープン

11月6日、「市場の駅セボン・チ・マルシェ」の駐車場整備の完了に伴うオープニングイベントを開催。各店舗には朝から多くの人々が訪れ、活気にあふれていました。



新「道の駅都城」起工式で安全を祈願

新「道の駅都城」の起工式を11月8日、都北町の建設予定地で開催し、工事期間中の安全を祈願しました。池田市長は「市民の皆さまに愛され、防災上も機能する施設にしていきたい」と力を込めました。





に触れてみませんか



**デジタル社会と聞いて、
どのような社会を想像
しますか**

国によると、デジタル社会とは、デジタルの活用で一人一人のニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会と定義されています。デジタル技術に長けた一握りの人のみが、その恩恵を受ける社会ではありません。

このデジタル社会の形成に向けた考え方が、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」という言葉で表されています。

デジタル化への期待とともに不安の声

市では、令和元年に「デジタル化推進宣言」を行い、同3年度にはデジタル統括本部を設置。全庁的な推進体制により産学官で連携しながら、デジタル化による市民サービスの向上に取り組んでいます。本年度の市民意識調査では、行政手続きの簡素化や市



デジタル化に対する期待と不安

本年度実施した「都城市市民意識調査（ふれあいアンケート）」。約60の設問の中から、デジタル化に関する2つの回答結果を紹介します。

Q デジタルが進むにあたり、市役所に期待することは何ですか。
(複数回答 上位6項目)

行政手続きの簡素化	55.0%
市民サービスの向上	47.4%
地域産業の活性化	14.4%
キャッシュレスの推進	13.2%
教育分野のデジタル化	13.2%
分からない	11.6%

Q デジタルが進むにあたり、不安に思うことは何ですか。
(複数回答 上位6項目)

個人情報やプライバシー保護	66.2%
デジタル機器（技術）への適応	41.6%
人との触れ合いが無くなる	19.6%
分からない	7.4%
特にない	6.8%
その他	2.6%



特集
SPECIAL
FEATURE

デジタル



デジタル化への不安を取り除く

国が定義するように、デジタル社会とは、一人一人の幸せが実現できる社会です。無機質で非人間的な社会ではありません。

本特集では、デジタル社会への期待を込めて、専門家などの話を交えながら市内で行われている取り組みを紹介します。

デジタル化を不安に思ったり、恐れたりする気持ちを取り除きたい。さらには、デジタルを身近に感じてもらい、デジタルに触れてもらいたい。そんな想いを込めて記事作成に取り組みました。

◎問い合わせ
デジタル統括課

☎ 23-2156

民サービスの向上など、デジタル化の推進に期待する回答が数多くありました。
一方で、個人情報やプライバシー保護、デジタル機器（技術）への対応などについて、不安に思う声もありました。

時代を先取りする 86歳の現役プログラマー

シニア世代こそ、デジタルに親しんでほしい

「スマートフォンは難しいから使わない」という高齢者の皆さんに、「人生100年時代の今だからこそ、高齢者もデジタル技術などを学ぶことが必要」と訴える若宮さん。

国のオンライン会議などに頻繁に参加する若宮さんでも、システムの使いづらさなどデジタルに壁を感じることもしばしば。その際、詳しい人に質問するとともに、検索したり動画で確認したりと、物事を簡単に調べられるデジタルの特性を活かすことが大事だと言います。

今では、音声に対応するスマホだけでなく、AI（人工知能）スピーカーなど声だけで日常生活を支える機器も一般化しています。自立した生活を営むとともに、災害時などに命を守る術としても、デジタルは恩恵をもたらしてく

れます。「シニア世代こそデジタルに親しんでほしい」と若宮さんは力を込めました。

つまずいて当たり前、好奇心さえあればいい

高齢者が遊べるゲームがほしいという思いから、スマホのゲームアプリをプログラミングした若宮さん。買い物にしても、今はインターネットで高齢者の趣向に合ったモノが購入できる環境が整っていると話します。

「タッチタイプピングなどでなくてもいい、好奇心さえあればいいんですよ」と目を輝かせる若宮さんは、若々しさにあふれていました。

プロフィール

若宮 正子さん

昭和10年、東京生まれ。定年退職後、パソコン購入。パソコン通信から始まり、81歳のときにゲームのプログラミングを手掛け「世界最高齢のプログラマー」と称される。現在は、IT伝道師として世界を股にかけて活躍中。

専門家に聞く

府のデジタル関連会議の構成員を務める若宮正子さん。今回は、本市にデジタル専門人材を派遣する株式会社NTTドコモ九州支る本市職員が対談するとともに、市民の皆さんの不安の声が大庁広報戦略チームに話を聞きました。

※ 官民協創で進めるデジタル化

デジタルでつながる人と人

佐藤 本市の市民意識調査によると、デジタル化によって「人との触れ合いがなくなる」ことに不安を感じる人がいました。

百田 デジタルには冷たいイ

メージがありますが、実際はそうではありません。デジタル技術の活用で、場所や時間にとらわれずにコミュニケーションを深めることができます。

佐藤 本市でもLINEなどSNSを使って、遠方の親族などとの世代を超えた交流が



都城市
総合政策部デジタル統括課
副主幹
総務省地域情報化アドバイザー
さとう ひろのり
佐藤 泰格

株式会社NTTドコモ九州支社
法人営業部
ICTビジネスデザイン担当部長
企画担当部長兼務
ももた たけひろ
百田 武大さん

※協創とは、多様なパートナーとの協力により、新たなる価値を創造すること



教えて、 デジタル庁!

～個人情報保護や
セキュリティ～

デジタル社会のインフラであるマイナンバーカード。そのICチップには、住所・氏名・生年月日・性別などの必要最低限の情報のみ記録されていて、税や年金、預金残高などのプライバシー性の高い個人情報は記録されていません。

マイナンバーカードを利用するには顔写真や暗証番号での本人確認が必要で、不正に情報を読み取ろうとした場合にはチップが壊れる仕組みになっています。また、マイナンバー制度は、個人情報を一元管理するものではなく、年金は年金事務所、地方税は市区町村といったように、分散管理の方法をとっています。

このように個人情報保護やセキュリティについてシステム面、制度面の両面から安全対策がなされています。安心して利用ください。

デジタル庁広報戦略チーム
(マイナンバー制度担当)



デジタルの

池田市長とともに「デジタル社会構想会議」など政この縁からインタビューの機会に恵まれました。また、社担当部長と総務省地域情報化アドバイザーも務めきい個人情報保護・セキュリティについて、デジタル

多々見受けられます。
百田 希薄化する人間関係を再構築する一助になっていきますね。

デジタルで 地域課題を解決

佐藤 デジタル化の進展により、未来はどう変わりますか。

百田 5Gの普及に伴う高速・大容量通信によって、医療や交通など地域が抱える課題の解決が期待されます。また、地方にいなながらも利便性の高い生活が実現します。

佐藤 人口減少が進む本市にとってもデジタル化は必要不

可欠ですね。このことは、農業分野など一次産業でも期待できますか。

百田 農業分野では省力化とともに熟練農家の知識・技能の伝承や気象データの確認が可能になるなど、貴重な技術や情報をみんなで活用できる取り組みを進めています。

佐藤 行政だけではデジタル化を進めることはできません。今後とも、住民サービス向上につながる取り組みのため、官民協創をお願いします。

百田 私たちも自治体など、地域の皆さんとのパートナーシップを大事にしていきたいと考えています。

広がる つながる デジタル

市内の高校や企業、社会福祉法人、農家など、皆さんの生活に関係するさまざまなところにデジタル化は広がっています。

本市と都城商業高校は、デジタル関連事業に係る連携協定を締結。教育分野におけるデジタル化を模索しています。この他、本市は、IT企業のシフトプラス(株)などと高齢者向けデジタル活用支援に取り組んでいます。

また、農業分野ではスマート農業による効率化が進み、介護分野でもデジタル化によるサービス向上が図られています。

若者の力を今ここに

都城商業高校では、時代の流れに即した人材を育成するため、デジタル化にいち早く取り組んでいます。

本市と同校は、10月にデジタル事業の連携協定を締結。「地域デジタル人材の育成」「マイナンバーカード普及促進」「地域社会のデジタル化支援」「オープンデータの活用」などに連携して取り組むことにしました。

聞くことから始める

「高齢者などのデジタル活用の手助けをしたい」との思いで始まった都城商業高校の取り組み。生徒らが、祖父母からスマートフォンやインターネットなどのデジタルツールについて困りごとを聞き取りました。

おじいちゃんおばあちゃんを支えたい

具体的に自分の祖父母に話を聞いてみた生徒たち。「そもそもスマホの設定が分からなかった」「機能がたくさんありすぎてどうしたら良いか分からなかった」と話す祖父母を見て、自分たちもできることを探り始めました。

最初の一步が踏み出せない

生徒らがヒアリングした中で、祖父母が、スマホなどをあきらめてしまっている部分がある一方、簡単に自宅にいなから買える物できるネットショッピングや、行きたいところまで道順を導いてくれる地図アプリなど、生活





宮崎県立都城商業高校 ×

デジタル関連事業に係



を便利にする機能には興味を持って、分りました。ヒアリング前は、「祖父母がこんなことを考えているなんて全く知らなかった」と生徒らは驚きの表情を見せます。

孫世代の底力

ヒアリングを受け、困っている祖父母に声を掛ける必要性を感じた生徒たち。一步を踏み出してもらったためにも、祖父母が聞きやすい自分たち孫世代ができることをやろうと考えています。

ただし、全部やってあげるのではなく、そばでサポートしながら一歩ずつ進んでいくことが重要だと感じています。

困りごとの解決へ

生徒らがヒアリングしたデータをAツールで分析。傾向をつかみ、課題を見つけて、本市のアドバイスを受けながら対応策を検討していきます。

対応策を受けて、本市はデジタル活用支援に活かしていきます。

生み出す

みんなに優しい介護

特別養護老人ホーム「ほほえみの園」(丸谷町)
AI車いす利用者と施設職員

市内の介護現場でも進んでいるデジタル化。全国でもデジタル化のトップランナーとして知られる社会福祉法人スマイリング・パーク(牟田町)の取り組みを紹介します。

会話でAIが目的地へ

同法人が運営する特別養護老人ホーム「ほほえみの園」は、AI(人工知能)や赤外線測位システムを搭載したAI車いすを2020年から導入しています。今まで、足の不自由な利用者が移動する際、職員に声掛けして移動していましたが、遠慮して言い出せないケースもありました。そこで、AI車いすを導入。利用者が移動先を告げると、目的地まで自動で連れて行ってくれます。

あふれる笑顔 デジタルは介護も支える

AI車いす利用者の福留ハツ子さんは、「気兼ねなく移動できてうれしい」と喜びの声を上げます。デジタル化は、デジタルを遠く感じていた高齢者の生活も支えています。

人口減少が進む中、デジタル化は、介護が必要となった人も、いつまでも生き生きと暮らすための大きな一助となっています。



市民の求める声 行政手続きの簡素化

本市は、全国トップクラスの普及率を誇るマイナンバーカードを生かして、行政手続きのオンライン化にいち早く取り組んでいます。

市民の声から広がる デジタル化

市民意識調査に数多く寄せられた「デジタル化が進むにあたって市役所に期待すること」の質問の回答に、行政手続きの簡素化があります。

以前より、子育て世代の市民から、「児童手当の現況届などに関する手続きを簡素化してほしい」といった声が寄せられていました。

そこで本市は、オンライン上で本人確認できるマイナンバーカードを活用したオンライン申請を導入。国のマイナンバーを利用して自宅ですら約5分で手続きを完了することができるようにしました。



デジタルが 「食」を支える農業

ロボット技術やICTを活用するスマート農業。市内では、大規模経営体だけでなく農家にも導入が進んでいます。

農家の挑戦

農業にデジタル技術を取り入れたスマート農業を実践する大浦伸一郎さん（太郎坊町）。ビニールハウスには、県内にも数える程度にしか導入例のない、二酸化炭素や日射量、気温などを同時制御する統合環境制御装置が導入されています。

この装置によって、今まで別々に制御していた機器を連動して管理することに成功。初年度は前年度比2割増のキュウリを収穫することができました。

農業の裾野が広がる

大浦さんは、「農家でもデジタル化を取り入れ、作業の効率化や収量アップを図ることができる」と笑顔を見せます。現在は、若手農家などを集めて、勉強会の講師を務めている大浦さん。「スマート農業で農業の裾野が広がり、皆さんの食を支えていければうれしい」と笑顔で話してくれました。

将来、市役所への来庁が不要に

現在、本市は、保育施設の申し込みや介護に関する手続き、就労証明書など、約30種類の手続きをオンライン化。コロナ禍の三密防止にも役立っています。各種証明書をコンビニなどで取得できるコンビニ交付や、子育て世代活動支援センターでの入退館システムの導入、簡易な入所が可能となる避難所管理システムなど、さまざまな場面でデジタル化を進めています。

このほか、マイナンバーカードを活用し、死亡に伴う窓口での各種手続きを簡素化するおくりやみ窓口を設置しています。

このような取り組みにより、市民サービスのさらなる向上を図り、将来的に市役所への来庁が不要になる社会を目指しています。



市では「デジタル活用の支援を重要な課題」と位置づけ、令和2年度からスマートフォンやマイナンバーカードの便利な使い方などの講習会を開催しています。今回は、講習会の参加者やスタッフの皆さんから話を聞きました。

人にやさしいデジタル化

—講習会に参加したきっかけを教えてください。

今村 市がスマートフォンのアプリで使える地域通貨を発行したことなどから関心が高まりました。コンビニなどで小銭を出すこともなく買い物する人を見て「うらやましく思っていました」。

荒竹 スマホなどのデジタル機器は難しいイメージで、どこまで習得できるか不安もありました。しかし、家に閉じこもっているようでは駄目だと思い、子どもの後押しもあって参加しました。

末吉 私はガラケーを使っていたのですが、時代の流れを感じてスマホに買い換えました。ただ、周囲に使い方などを教えてくれる人もいなかったので、市がこういった講習会を開催してくれたことに感謝しています。

—今年度の講習会は当初全10回の予定でしたが、皆さんに好評だったため、回が追加されました。これまで講習会で学んだ中で印象に残っていることはありますか。

今村 孫と会えなくて寂しい

思いをしている人にスマホのテレビ電話を勧めたいと思いました。コロナ禍で遠方に住む家族と長い間会っていない人もいますが、スマホのテレビ電話なら顔を見ながら会話ができますよね。

荒竹 分からないことは、スタッフの皆さんが個別に丁寧に教えてくれます。忘れることもありますが、一つずつ積み重ねています。

末吉 マイナンバーカードがあれば、コンビニなどで証明書が簡単に発行できることに驚きました。

—運営側の皆さんは、どう考えていますか。

温水 昨年度から携わっています。全国に先駆けて、講習会などの取り組みを実施できることは、行政や民間企業、高等教育機関など、産学官連携の体制が整っているからだと思います。

私たちがIT企業としても、市民の皆さんがデジタルに関心を示してくれることをうれしく思います。

下鶴 IT系の専門学校に通っています。高齢者の皆さん

受講生
今村勝さん

デジタルは遠方に住む家族とつないでくれます。

受講生
荒竹ケキさん

分からないことは、個別に丁寧に教えてもらっています。

受講生
末吉美保子さん

最初は言葉も分からず、カタカナばかりで不安が大きかった。

スタッフ
温水真義さん
ソフトプラス株式会社

全国に先駆けた取り組みを実施できることは誇らしい。



取材を終えて

デジタルに触れてみませんか

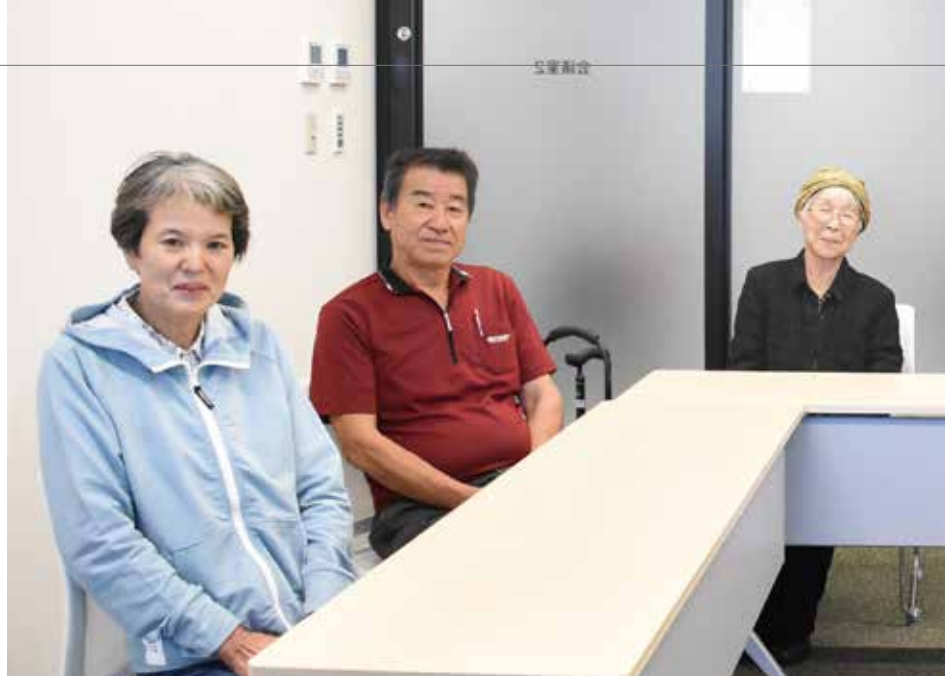
デジタル化にはさまざまな論点がありますが、今回は、デジタルを身近に感じてもらうことを主眼に特集を組みました。

専門家や市内での先進的な取り組み、デジタルを意欲的に学ぶ市民の皆さんと接することができた本取材。デジタル技術によって、加速度的に利便性が高まる時代を私たちは生きていることを改めて実感しました。

このことは、今後、人口減少による人手不足などを補うための「省力化」と「自動化」が進められていく中、ますます顕著になっていくでしょう。

技術の進歩によって、働き方や生活が一変する時代を生きていくためには、新しい価値観を柔軟に取り入れていく必要があります。そのための第一歩の一つが、デジタルを身近に感じること、触れてみるのだと思います。

皆さん、目の前には新しい世界が広がっています。まずは最初の一步を踏み出してみませんか。



誰一人取り残さない、

んを対象にしたパソコン教室でボランティアスタッフとして活動していて、この講習会でも参加者の皆さんと触れ合えることを楽しく感じています。

特に、新しいことに興味を示す人たちと接することで私も刺激を受けます。

橋之口 参加者の皆さんと接して、それぞれさまざまな思いで参加していることが分かりました。デジタルに関心が高い人、友だち同士で楽しく参加している人、取り残されたくない思いで参加している人などさまざまです。ただ、大切なことは、デジタルを楽しんでもらうこと。そして、

デジタル活用支援講習会では、こんなことを学んでいます

- 安心・安全なスマートフォンの使い方
- 地図アプリやLINEなどSNSの使い方
- マイナンバーカードを使った証明書のコンビニ交付体験
- オンライン申請(マイナポータル)のやり方
- キャッシュレス決済や、オンライン会議体験
- AIスピーカーなどデジタル機器の紹介

※今年度は9月から12月にかけて開催しました。
来年度も開催を検討していますので、決定次第お知らせします

忘れたときは遠慮なく何度でも聞いていただくことです。

講師
橋之口幸弘さん
株式会社ケイデイ商事

忘れたときは遠慮なく
いつでも聞いてもらいたい。

参加者の皆さんから
私も刺激を受けています。

アシスタント
下鶴裕世さん
専門学校生





リニューアルオープン!

山之口地域子育て支援センター

山之口地域子育て支援センターが、山之口町富吉から山之口町花木に移転し、本年10月にリニューアルオープンしました。

まずは気軽に
来てみませんか

市内には5カ所の子育て支援センターがあり、居住地に関係なく利用することができます。山之口地域子育て支援センターでは、地域で子どもの成長を見守ることを大切に、アットホームな雰囲気、親子で楽しめる行事や支援活動を積極的に行っています。

Q 子育て支援センターはどんなところ?

A 子育て支援センターは、子どもを遊ばせながらスタッフやほかの保護者と話をしたり、交流したりすることができるところです。
また、子どもとゆつくり関わる時間を過ごしたり、行事に参加したりと、さまざまな過ごし方ができます。

◎問い合わせ 保育課 ☎23-4894

案内図



外遊びの様子



ベビーマッサージの様子





みんなで子どもたちを見守る

お子さんの成長は、心からの喜びにあふれていますよね。ただ尽きないのは、その成長とともに変わっていく悩みや心配事。当センターでは、利用者にとって居心地の良い空間になるよう、スタッフが温かく話しやすい雰囲気作りを心掛けています。子育ての話はもちろんですが、趣味や旬の話で盛り上がり、親子みんなの笑顔であふれています。また、相談したいという場合も、個別に対応しています。ささいな悩みでも気軽に相談ください。

子育ては一人ではできません。家族や地域、行政、支援センターなどが連携して、みんなで子どもたちの成長を見守る環境を作りたいと思っています。その中で、きっと子どもたちが「愛される力」を持っていると感じることができると思いますので、ぜひ、遊びに来てください。私たちも、お会いできる機会を楽しみにしています。

山之口地域子育て支援センター長
指定管理者 NPO法人りんごの木
内田 香織さん

親も子どもが行きたくなる場所

いつも明るい雰囲気を作ってくれるスタッフの皆さんが魅力的で、利用しています。特に毎週木曜日の0歳児の時間を利用して、子どもにとっても、保育園に通う前に同じ年齢の子どもたちと触れ合うことが良い刺激になっているようです。また、他のお母さんたちと悩みを共有できるこの場所は、私にとってもふと行きたくなる場所になっています。

かみむら 美鈴さん(菅蒲原町)
ほろの 春陽さん 親子

A Q

準備が必要なものは？
着替え(下着・おむつなど)や帽子、飲み物(水・お茶・ミルク)、寝かせるときに使用するタオルなどを持参ください。

A Q

おすすめの行事は？
初めての子育てであれば、特に「0歳の赤ちゃんroom」がおおすすめです。参加者同士で、0歳児ならではの話題を共有でき、交流の輪も広がります。触れ合い遊びや絵本の読み聞かせもしています。温かい雰囲気です、安心して参加できる行事の一つです。

施設概要

- 所在地 山之口町花木2630番地3
- 開館時間など
毎週月曜日から金曜日 9時30分～12時
13時～16時
土曜日(月1回) 9時～14時
※土曜日開館の週は、水曜日が休館。12月は、12月25日(土)に開館します
- 利用料 無料
※講座やイベントなど一部実費負担あり。電話での相談や質問なども受け付けています
- ☎ 山之口地域子育て支援センター
☎57-3298



開放日の様子



ふきふきdayの様子

Smiling faces of miyakonojo 人の風景

一生懸命が道を開く

全日本ハンドボール男子ゴールキーパーコーチ

都城工業高等学校教諭

きたばやしけんじ
北林 健治 さん



偶然始まったハンドボール人生

秋風が吹き少し寒くなった都城工業高校のハンドボールコート。「なぜこの練習をするのか常に考えろ」と熱のこもった指導の声が響きわたります。そこには、全日本ハンドボール男子のゴールキーパーコーチとして、東京2020オリンピックに参加した北林健治先生の姿がありました。

北林先生のハンドボール人生は、高校時代の友人が先に入ったハンドボール部に何げなく入ったことから始まります。

幼少期から負けず嫌いで、何事にも全身全霊で取り組む北林先生。高校3年間、熱心に部活に打ち込み、大学進学後もハンドボールを続けます。大学では、西日本インカレで優勝を飾るなど、レベルの高い環境の

中で結果を出していきます。そんな中、選手として全国の舞台を経験し、「高校の体育教員とハンドボールの指導者という夢を描くようになった」と話します。

生徒に教わった指導者理念

大学卒業後、宮崎市内の私立高校の体育教員として声が掛かった北林先生。教員をしながらハンドボール部の指導者として一歩を踏み出します。手探りでの指導の中、結果が出ない年が続きましたが、6年後、宮崎県高校総体で見事に優勝を果たします。このとき、1チーム7人必要なハンドボール競技で、部員たった6人で勝ち取ったトップの座。「どのような環境でも目標を持って努力することが大切だと選手に教えてもらい、そのことが財産になっている」



Photo by Yukihiro Taguchi

と北林先生は当時を振り返ります。
1997年、私学を退職し、宮崎県体育協会などで非常勤として働きながら、公立高校の教員試験を受けた北林先生。生活と勉強の両立で苦しい状況でしたが、自分を支えてくれた恩人や職場の先輩らの支えもあり、保健体育の教員として採用されました。

小林工業高校に赴任し、ハンドボール部を受け持った北林先生。「やるからには一番」という目標を掲げ指導に取り組みましたが、急に環境が変わったと感じる部員の反発を受けます。衝突を繰り返しながらも、一生懸命な指導によって結果が伴い始め、まとまっていたチーム。2000年に宮崎県高校総体優勝を勝ち取り、2011年には、全国高校総体で優勝するまでにチームを育てました。
そしていつしか、これまでの努力が世界の舞台で指導する道を開かせることとなります。

オリンピックの舞台へ

2013年、都城工業高校に異動した北林先生。さまざまな人の支えもあり、2015年には、全日本代表にゴールキーパーコーチとして呼

ばれ、世界の舞台に立つこととなります。

順風満帆なコーチ人生のように思われますが、道は決して平坦ではありませんでした。スペイン人やアイスランド人の監督の下、他のコーチが目まぐるしく入れ替わり、いつ代表コーチとして呼ばれなくなるかわからない状況が続きます。これまでの思いを胸に、必死にハンドボールや語学を勉強した北林先生。監督に認められ続け、いくつもの世界大会を経て、ついに東京2020オリンピックに帯同することになりました。

多くの人の支えで、世界の舞台を4回経験した北林先生。「目の前の物事を一生懸命に充実させることが、大きな目標につながる。今この一瞬を大事にしてほしい」。先生だからこそ響く、エールです。



あなたの身近な文化財

— 都城の生活の記憶 —

身近なものから貴重なものまで、多様な資料を収蔵している都城歴史資料館。今回の企画展では、昔の都城の人々の暮らしが分かる未公開の資料を中心に展示し、その由来や使い方などを分かりやすく解説します。この機会に、あなたの身近にある文化財を探してみませんか。

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547



市制施行十周年記念三ツ組盃



襖の下張り文書

展示内容

① 行事で贈られた記念品

市制記念や議会などの特別行事を実施した際に作られ、住民に贈られた記念盃を紹介します。

【資料】市制施行十周年記念三ツ組盃など

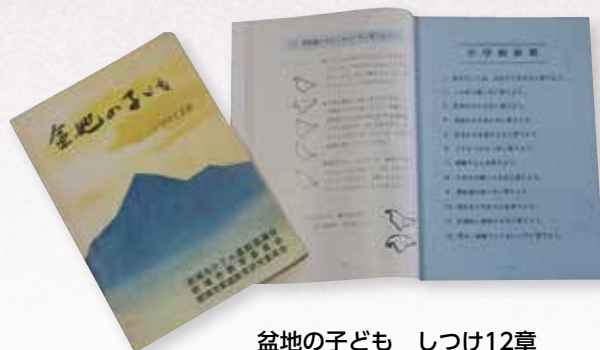
② 先人たちのエピソード

物資が今ほど豊富ではなかった時代、何かを調達する際には、不要物を再利用することもありました。このような、昔の人々の知恵が垣間見える文化財を紹介します。

【資料】襖の下張り文書など

③ 昭和のガイドブック

暮らしを豊かにするために発行された一般家庭向けの本や手帳など、



盆地の子ども しつけ12章

昔の人々が生活に役立てていた書物を紹介します。

【資料】盆地の子ども しつけ12章など

④ 近現代の日用品

近現代と現代では、同じ目的で作られたものでも、使い方や形が変化してきたものもあります。少し昔の日用品に焦点を当て、それらの概要や豆知識などを紹介します。

【資料】薬箱、薬袋、煙管など

⑤ 袋に残された記憶

昔の包装紙や袋に残されている住所や電話番号など、当時の都城を知る手掛りから都城の今と昔をひもときます。

【資料】レコード袋など



薬箱、薬袋

⑥ 今と昔のおもちゃ

懐かしのおもちゃやゲームなどを、年代ごとに紹介します。

【資料】ハンドスピナー、けん玉など

● 会期

12月17日(金)～令和4年5月8日(日)
※月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日) および年末年始(12月29日(水)～1月3日(月))
は休館

● 開館時間 9時30分～17時

※入館は16時30分まで

● 入館料

大人220円(160円)
高校生160円(110円)

小・中学生110円(50円)

※()は20人以上の団体料金



都城は、 あなたの「帰りたい」を 全力でサポートします。

移住・定住サポートセンターでは、移住と雇用に関する相談にセットで対応しています。
移住者数は、年々増加傾向となっていて、今年度も4月から9月までの半年間で、200人が本市に移住しています。移住を検討している人は、まずは相談してみませんか。

◎問い合わせ 移住・定住サポートセンター ☎23-2542

移住希望者と企業を つなぎます

移住・定住サポートセンターでは、移住者などで仕事を探している人を対象に、無料職業紹介を実施しています。市内の企業情報の案内や、移住希望者と企業などとのマッチングを、雇用コーディネーターがサポート。本取り組みの利用者も増加していて、4月から9月までの利用者39人のうち、10人の採用が実現しました。

本取り組みは、移住する前から活用でき、生活の基盤となる「しごと」に関する相談に、電話やメールのほかオンライン相談でも対応していますので、気軽に相談ください。詳しくは、市ホームページを確認ください。

都城市公式LINEとお友だちになると、LINEからいつでもどこからでも相談することができます。まずは、お友だち登録をして、移住相談に活用ください。



本市出身者の奨学金返済を 支援します

市では、奨学金の貸与を受けて大学などに進学した本市出身者が、本市の企業に就職した場合、奨学金の返還した金額の一部を支援する制度を開始しました。申請をした年度に返還した奨学金から対象となりますので、今年度、市内に就職した人は、忘れずに申請ください。

また、家族などに来年度以降本市での就職を考えている人がいる場合は、ぜひ、お知らせください。

【奨学金返還支援補助金】

●対象 本市に居住し、市が定める要件を全て満たして令和3年4月以降に対象企業に就職した人

●支援額 返還額の2分の1
※上限は年間10万円。貸与を受けた年数に応じて総額の上限あり

●申請期間 大学卒業後に市外から転入した人は、転入後1年以内。大学卒業時に市内に居住している人は、大学卒業後1年以内

※要件など詳しくは、市ホームページを確認ください



私たちがサポートします!!

知ってください

「手話は言語」

～多様なコミュニケーション手段～

本市では、令和2年に「都城市手話等コミュニケーション手段の普及と利用促進に関する条例」を制定。今回は条例に基づく取り組みを紹介します。

◎問い合わせ 福祉課 ☎23-2980



「尊重しよう互いの人格と個性」

本市は、「手話は言語である」との認識のもと、その普及に努めています。

障がいの有無にかかわらず、全ての市民が互いの人格と個性を尊重し合い、共に生きる社会を実現するため、「都城市手話等コミュニケーション手段の普及と利用促進に関する条例」に基づいた取り組みを推進。手話などのコミュニケーション手段の促進を図っています。

「多様なコミュニケーション手段」

【手話】 手や指、体や顔の表情を使って会話をします。

【音訳】 文字などを音声化して訳します。

【要約筆記】 声を文字に変えて伝えます。紙やホワイトボードに書いたりパソコンに入力したりします。

【筆談】 文字や数字を使い、短い言葉で分かりやすく紙や手のひらに書いて伝えます。

【その他の方法】 字幕や点字、触手話、分かりやすい表現、絵図、記号、身振り、手振りなど。

「市の取り組み」

・手話や障がいの特性に応じた「コミュニケーション手段」に対する理解の促進や普及啓発、学習機会の確保

・コミュニケーション支援者の配置の拡充や処遇改善

【ぼんちくとレッツスタート手話】 市では、手話を身近に感じてもらうための動画を制作。市ホームページから閲覧できますので、ぜひ、ご覧ください。



「手話を覚えたいときは 手話奉仕員養成講座」

例年、4月中旬から翌年3月まで、総合社会福祉センターで講座を開催しています。

【夜の部】 毎週火曜日19時～

【昼の部】 毎週木曜日10時～

※令和4年度講座の詳細は、暮らしの情報3月15日号で掲載予定

☎23-0885 手話通訳者等派遣センター

▶手話奉仕員養成講座受講者に聞く

人と人をつなぐ架け橋になりたい！

由佳さんは、聴覚に障がいのある患者さんとの円滑なコミュニケーションのために、裕里可さんは、保育士として働く将来のために、親子で手話奉仕員養成講座を受講して学びを深めています。

由佳さんは、「手話を学んだことで障がいのある人に気軽に声を掛けやすくなり、人と人の垣根を越えられた」と充実感を語り、裕里可さんは、「手話を通じて、困っている人など、人と人をつなぐ架け橋になりたい」と目を輝かせていました。



竹下 由佳さん(右)
竹下裕里可さん(左)
(神之山町)
看護師として働く由佳さん(母)と、高校3年生の裕里可さん(娘)

都城市文化賞決定!

都城市文化賞は、本市の文化の向上発展に顕著な業績や功労または、国内や国外での活動が国内外で高い評価を得た個人・団体に對し、贈呈するものです。令和3年度は、芸術部門に1個人を選定しました。

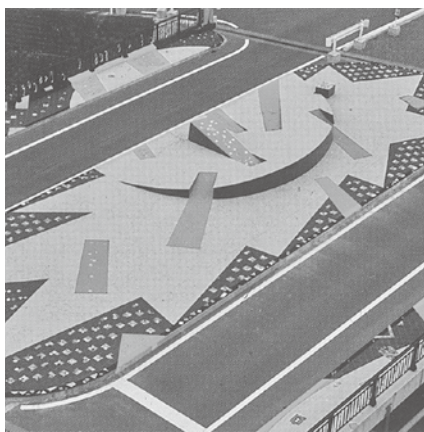
◎問い合わせ コミュニティ文化課 ☎23-2132

受賞者の紹介

●芸術部門受賞 又木啓子さん
(本市出身・スペイン在住)

【これまでの主な功績】

- ・平成11年…北原町と妻ヶ丘町にまたがる「北泉橋」をデザイン
- ・平成12年…関之尾滝と霧島をモチーフにした「都城ふるさと切手」のイラストデザインを制作
- ・平成18年…「太陽広場」デザイン制作・監修(スペインクエンカ市プリンシペ公園内)
- ・平成28年…皇子原公園内のオブジェの制作(高原町)



北泉橋

受賞メッセージ



「今まで仕事の縁をくださった方々、そして協力、支えてくださった皆さまに改めて深く感謝申し上げます」

【総評】

昭和58年に市立美術館で個展を開催して以降、日本とスペインの各地で個展を開くなど、国内外で活躍。作品制作を通じて、都城の名を全国に発信するとともに、市民が日常生活で美術作品に触れ、芸術的な感性を磨く機会を提供しています。

さらに、みやこんじよ大使やスペインのクエンカ親善大使を務め、日本とスペインの文化を両国に紹介することで、文化交流の向上にも貢献しています。

12月は飲酒運転根絶強化月間

飲酒の機会が増える12月は、飲酒運転による検挙者が増加する傾向にあります。飲酒運転による悲惨な交通事故を、みんなの力で根絶しましょう。

◎問い合わせ 総務課 ☎23-7183



後を絶たない飲酒運転 検挙者数が県内ワースト2位

今年9月末現在、都城警察署管内の飲酒運転検挙者数は27件で、県内13警察署中ワースト2位。重大事故に直結する悪質な飲酒運転が、後を絶ちません。

忘年会など飲酒の機会が増える12月を迎えました。市では、都城警察署など関係機関と協力して、街頭キャンペーンや交通安全教室を開催。「飲酒運転をさせない」環境づくりの強化に取り組んでいます。

運転者の罰則

酒酔い運転	5年以下の懲役または100万円以下の罰金
酒気帯び運転	3年以下の懲役または50万円以下の罰金

※飲酒運転に係る車両提供や酒類提供、同乗にも罰則が適用されます

計り知れない飲酒運転の代償

今年6月、千葉県八街市で酒に酔ったトラックの運転手が小学生をはね、児童5人が死傷する悲惨な事故が起きました。

飲酒運転による事故は、被害者の命を奪うだけでなく、被害者家族の人生を一瞬で変えてしまいます。また、運転者本人は、行政処分や刑罰を受けることにより、社会的地位や財産を失い、その家族の人生をも変えてしまいます。

自動車などを運転する人は「飲んだら、乗らない」を肝に銘じ、また、酒を提供する事業者などは、運転する人にはお酒を提供してはいけません。「飲酒運転はしない、させない」という強い意志を持ち、みんなの力で飲酒運転を根絶しましょう。



注意ください

新型コロナウイルス感染防止

今後開催予定の催しや講座などは、中止または延期となる可能性があります。参加予定の人は、主催者に開催の有無を必ずご確認ください。

募集

国際交流員の母国にまつわるエピソードを募集します！

市では、「ぼんちdeトラベル」豪中モンはいかがですか?」と題して、市国際交流員の母国（オーストラリア・中国・モンゴル）に関するエピソードを募集します。

- **応募期間** 1月14日(金)～2月9日(水)
 - **場所** 市役所1階市民サロン
 - **その他** 応募作品は随時公表し、投票を行います。結果発表は2月下旬予定です。
- ※応募要件など詳しくは、市ホームページを確認ください
- 【申請】 コミュニティ文化課国際化推進室 ☎23-2295



宮崎県障がい者スポーツ大会参加者

- **日程** 5月8日(日)
- **場所** 県総合運動公園ほか
- **個人競技部門**

- **身体・知的・精神** 卓球
- **身体・知的** 陸上競技、水泳、フライングディスク
- **身体** アーチERY
- **知的** ボウリング

【肢体不自由で車いすまたは立位のみ】 ボッチャ

団体競技部門

- **【精神】** バレーボール、ミニバレーボール、グラウンド・ゴルフ
- 【申請】 2月10日(木)までに福祉課 ☎23-2980

催し

都城さくらマラソン(中止)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止します。

【問】 都城さくらマラソン実行委員会 事務局 ☎58-3232

消防出初式(中止)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止します。

【問】 危機管理課 ☎23-2129

薩摩古道散策(14・3キロ)

- **日時** 12月12日(日) 8時～
- **集合場所** 青井岳温泉駐車場
- **定員** 80人 ※申し込み順

● **費用** 1,500円(昼食代・保険料含む)

【申請】 12月8日(水)までに青井岳の森ふれあい交流実行委員会(水流) ☎090-5382-9670

出逢える！ クリスマスコン！

クリスマス前にパートナーを見つける婚活パーティー。インフルエンサーの赤髪社長に学ぶ、1分間で相手の心をつかむ自己紹介レッスン付きです。

- **日時** 12月18日(土) 18時～21時30分
- **場所** 市内飲食店
- **対象** 22歳～35歳ぐらいまでの独身の男女
- **定員** 男女各10人
- **費用** 男性5,500円 女性5千円



※詳しくは、主催者ホームページを確認

【申し込み方法】 12月10日(金)までに、メール (info@dearu-arenanet) またはLINE (@g43tchck) で申し込みください

【問】 総合政策課 ☎23-7161

講座・教室

認知症家族支援「なごみ会」(無料)

- **日時** 12月11日(土) 13時～15時
- **場所** 未来創造ステーション
- **内容** 専門家医による「認知症の人への接し方」について

【申請】 12月9日(木)までに都城コア学園 ☎38-4811

普通救命講習(無料)

- **日時** 12月16日(木) 9時30分～11時30分
- **場所** 消防局(菅浦原町)
- **対象** 市内に在住・在勤・在学する18歳以上の人
- **定員** 10人 ※申し込み順
- **その他** 当日までに消防庁の「応急手当WEB講習」を受講し、修了証を持参ください



【申請】 12月13日(月)までに消防局警防救急課 ☎22-8883



春の七草作り(無料)

- 日時 12月18日(土) 9時～12時
- 場所 緑の相談所(早水公園内)
- 内容 春の七草の寄せ植え作り
- 定員 10人
- ※応募多数の場合は抽選
- 持参物 軍手や帽子、タオル
- 申問 12月14日(火)までに道路公園課
☎23-2613

救命入門コース(無料)

- 日時 12月24日(金) 10時～10時45分
- 場所 消防局(菖蒲原町)
- 対象 市内に在住・在勤・在学する18歳以上の人
- 定員 20人 ※要申し込み
- 申問 12月21日(火)までに消防局警防救急課
☎22-8883

都城島津邸学芸員による古文書講座(全6回)

- 日時 1月8日(土)・22日(土)・29日(土)・2月12日(土)・19日(土)・3月12日(土) 14時～16時
- 場所 都城島津伝承館
- 定員 10人
- ※応募多数の場合は抽選
- 費用 500円
- 申問 都城島津邸 ☎23-2116

都城地域高等職業訓練校

●科目・日時・受講料・開講日	洋裁科(6カ月) ①毎週木曜日 9時30分～15時30分 ②隔週土曜日 9時～13時 ③14万円、④2万円
●定員	①1/13(木)、②1/8(土) 12人、③2/3人
●手編み科(6カ月)	毎週火曜日 10時～15時 2万5千円 1/11(火)
●着付け科(3カ月)	毎週木曜日 ①10時～12時、②13時～15時、③19時～21時 1万1千円 1/13(木)
●フラワーアレンジメント科(6カ月)	①隔週金曜日、②隔週土曜日 9時～12時 2万1千円 ③1/7(金)、④1/8(土)
●初心者のためのワード(全10回)	毎週月・木曜日 19時～21時 2万円 1/6(木) ※5人以上で開講
●初心者のためのエクセル(全10回)	毎週月・木曜日 19時～21時 2万円 2/17(木) ※5人以上で開講

生涯学習課主催の教室

●日時・場所・学習料	ゆるりら(経絡体操ヨガ・全10回) 1/15(土) 19時29分～20時 2/5(土) 19時29分～20時 3/3(土) 19時29分～20時 中央公民館 5千円 ※ヨガマットや飲み物、タオルを持参
------------	---

電子レンジ料理教室(全2回)

- 日時 1/20(木)・27(木) 9時～12時
- 場所 中央公民館 千円を初回全納
- 内容 ※材料費800円程度が毎回別途必要。エプロンや三角巾、タオル、タッパーを持参
- 申問 バイリンガルヨガ(日本語&英語・全5回)
1/20(木)・27(木)、2/3(木)・17(木)・24(木) 14時～15時 祝吉地区公民館
2、500円を初回全納
※マット(バスタオル可)や飲み物、タオルを持参

●定員 各8人 ※5人以上で開講

- 申問 12月28日(火)までに生涯学習課
☎23-0962

ファミリー・サポート・センター

- 援助会員養成講座(無料・全6回)
- 日程 1月24日(月)・31日(月)、2月9日(水)・16日(水)・22日(火)・28日(月) 10時～16時

●場所 総合社会福祉センターほか

- 定員 30人 ※要申し込み

※全講座受講後に援助会員要登録

- 申問 1月17日(月)までにファミリー・サポート・センター
☎26-3810

お知らせ

がん検診などを実施する指定医療機関の追加

- 医療機関・検診内容
- 城南クリニック ☎26-13662
- 胃がん検診、肝炎ウイルス検診
- 橋病院 ☎23-7236
- 各種健康診査(特定・後期・生保)
- 健康課 ☎23-2765

子育て支援センター 今月のオススメ行事

※子育て支援センターのホームページでは、その他の行事も確認できます

都都市子育て世代活動支援センター(ぶれびか) ☎36-5858

あつまれ あかちゃん ※要申し込み

- 日時 12/15(水) 14時～15時
- 定員 生後6カ月までの親子5組

山之口地域子育て支援センター ☎57-3298

育児の悩み相談「ウルトラマン教室」

- 日時 12/15(水) 10時～11時30分

山田地域子育て支援センター ☎64-3171

クリスマスコンサート

- 日時 12/22(水) 10時30分～11時30分
- 定員 10組 ※要申し込み

東部地域子育て支援センター エンゼル ☎26-9587

助産師えり子先生の子育てサロン

- 日時 12/17(金) 10時30分～11時30分
- 定員 8組程度 ※要申し込み

高崎地域子育て支援センター たんぽぽ ☎62-0027

絵本の読み聞かせ

- 日時 1/12(水) 10時30分～11時30分
- 定員 7組 ※要申し込み



お知らせ

社会保険料控除証明書を発行

確定申告や住民税申告時の社会保険料控除のために使用する、国民健康保険納付証明書や後期高齢者医療保険料納付証明書、介護保険料納付証明書を、1月中旬に発送します。窓口で証明書の交付を受ける場合は、自身の写真付きの身分を証明するものがが必要です。また、別世帯の人が窓口で交付を受ける場合は、委任状も必要です。

※委任状は、①証明書が必要な人の住所・氏名、②代理申請および受領する人の住所・氏名、③希望する納付証明書の年が記載されていれば様式は問いません

問 保険年金課 ☎23-7144
介護保険課 ☎23-2596

パブリックコメント

市では、次の計画を策定するに当たり、広く意見を求めます。

※市ホームページにも掲載

●提出書類 公表の場所ので配布する「意見情報提出書」を提出ください

●提出方法 住所、氏名または団体名を記入し、封書で各計画の担当課（〒885-8555）へ郵送または持

参。ファクスやメール、公表の場所でも提出できます。住所や氏名などの記載がない意見に対しては、市の考えを公表しない場合があります

【都市食育・地産地消推進計画改定(案)】

●意見の提出期限 12月28日(火)

●公表の場所 農政課、情報公開コーナー（市役所本館2階）、各総合支所、各地区市民センター、各保健センター

●申請 農政課

☎23-2768 FAX23-2660

nosei@city.miyakononoji.miyazaki.jp

【第3次都市文化振興計画(案)】

●意見の提出期限 1月5日(水)

●公表の場所 コミュニティ文化課、

情報公開コーナー（市役所本館2階）、各総合支所、各地区市民センター、

総合文化ホール、都城歴史資料館、

都城島津邸、市立図書館、市立美術館、

ウエルネス交流プラザ、中央公民館、コミュニティセンター

●申請 コミュニティ文化課

☎23-2132 FAX21-3034

hall@city.miyakononoji.miyazaki.jp

甘藷を栽培する皆さんへ

「サツマイモ基腐病」のまん延防止策に取り組みましょう。

●「残さ」は可能な限りほ場外に持ち出し、ほ場に残った「残さ」は分解促進剤などで分解する

●土壌消毒は必ず、「残さ」分解後に行う

●発生したほ場では、できるだけ別の作物を栽培する

※補助事業など、詳しくは問い合わせください

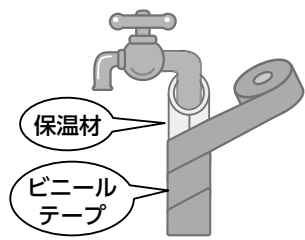
●問 農産園芸課 ☎23-2425

水道管の凍結に注意!

気温がマイナス4度以下のときや、最低気温が氷点下の日が続いたとき、また、風当たりが強い日などは水道管が凍結したり破裂しやすくなったりします。事前に対策を心掛けましょう。

●対策法

- 露出している水道管に保温材を巻き、濡れないようにビニールテープを巻く
- 冬場のみメーターボックスに保温材を入れる
- 飲料水や生活用水を最低3日分は確保する
- 水道管が破裂したときはメーターボックスの中にある止水栓を時計



回りに締め、指定給水工事店へ修理を依頼する

※指定給水工事店は市ホームページに掲載

●問 上下水道局総務課

☎23-4810



令和4・5年度

競争入札参加資格の定期受け付け

●有効期間

4月1日～令和6年3月31日

【建設工事】

競争入札参加資格受け付けと同時に、建設業者工事施工能力（等級格付）審査を行います。

●日程 1月14日(金)～2月4日(金)

（郵送の場合は2月2日(水)までに必着）

●格付業種

①土木一式工事、②建築一式工事、③電気工事、④管工事、⑤舗装工事、⑥水道施設工事

●格付対象 市内に本店があり、本市の有資格業者名簿に登録されている事業者

【測量・建設コンサルタント(仮称)】

●日程 2月7日(月)～22日(火)（郵送の場合は2月18日(金)までに必着）

※詳しくは、市ホームページを確認ください

●申請 契約課

☎23-2122



休日急病診療機関

●診療時間 9:00~18:00

※歯科は 17:00 まで

◎みやざき医療ナビも利用ください みやざき医療ナビ



月日	医療機関名	電話番号
12/26 (日)	たけしたこども医院	51-0005
	有川呼吸器内科医院 (呼・内)	24-6677
	いづみ内科医院	22-7111
	三州病院(外・胃・内)	22-0230
	ながはま整形外科	46-7188
	岩下耳鼻咽喉科	51-1187
	タケザキデンタルクリニック	23-8110
12/29 (水)	志々目医院(内・小)	57-2004
	村上循環器内科クリニック	25-2700
	戸嶋病院(内)	22-1437
	吉松病院(外・整)	25-1500
	横山病院(泌)	22-2806
	たき心療内科クリニック (心内・精・神内)	46-9191
	今西歯科クリニック	62-0108
12/30 (木)	はしぐち小児科	24-5500
	ベテスダクリニック(内)	22-1700
	長倉医院(内)	52-2109
	山路医院(外・内)	64-3133
	いき形成外科ひふ科 クリニック(形・皮)	45-0020
	野田医院(産・婦)	24-8553
	よしお歯科医院	36-7802
12/31 (金)	城南病院(小・内)	23-2844
	森山内科・脳神経外科(内)	21-5000
	海老原内科	64-1211
	MKクリニック(脳)	51-6777
	なかむら整形外科 クリニック(整)	36-5333
	あきづき医院(精)	36-0534
	いちご歯科	51-4182

※診療機関は変更することがあります

詳しくは、テレホンサービス(医師会は☎23-5555、
歯科医師会は☎25-4100)で確認ください

●休日当番薬局

12/26(日)	みまたファミリー、ひゅうが、 そうごう上川東、みやこ
12/29(水)	アート、かかりつけ支援センター、 上町おおた、そうごうたかお南、 わかば
12/30(木)	ウエスト、トロン、そうごう山田、 そうごう三股仲町、トロン年見
12/31(金)	さくら都城、とまと都城、東原、 アンジュ、すずかけ

マイナンバーカード取得者の皆さんへ
地域振興券1月下旬郵送予定

●対象 マイナンバーカード取得者
で、にくPAYの申し込みをしな
かった市民 ※申し込み不要

●交付額 1人1セット5千円

●取扱店 店舗一覧を地域振興券に
同封して郵送。1月下旬に市ホーム
ページに掲載予定。

問 マイナンバーカードサポ
ーター ☎23-2774

にくPAY設定支援に
ついては、市ホームペ
ージを確認ください。



マイナンバーカード取得者の皆さんへ
にくPAYの申し込みは12月
28日(火)まで!

大腸がん検診の夜間受付

検診希望者に、大腸がん検査キッ
トを送付します。

●日時 1月13日(木)
17時15分~19時

●場所 市役所1階ロビー

●対象 40歳以上の市民

●検診料 500円

※詳しくは、市ホーム
ページを確認ください

申 健康課 ☎23-2765



●利用期限 令和4年8月31日(木)

●その他 取扱店舗を募集していま
す。詳しくは、店舗が所在する商工
会議所や各商工会に連絡ください

問 マイナンバーカードサポ
ーター ☎23-2175

コロナワクチン3回目接種を1月から実施

●対象 2回目接種を完了してから原則8カ月以上経過し
た18歳以上の人

●接種券発送時期 1月上旬から随
時発送

●予約方法 接種券が届いたら、
LINEやウェブ、電話で予約する
ことができます



※予約システムを3回目接種に対応
できるように改修するため、12月20
日(月)から1月3日(月)までの期間、予
約受け付けを停止します

●接種開始時期 1月中旬

●接種会場(集団接種) 早水公園体育文化センターサブア
リーナ、山之口地区公民館、高城生涯学習センター、山
田体育館、高崎福祉保健センター

※個別接種は、市内医療機関で実施しています。
詳しくは、市ホームページで確認ください

問 都城市ワクチン予約相談センター
☎36-8989

1月は償却資産の申告月です

事業を営んでいる人(事業主)は、毎年、1月1日現在の償却資産の所有状況について申告が必要です。

◎問い合わせ 資産税課 ☎23-2124

償却資産

固定資産税の「償却資産」とは、土地や家屋以外で事業用に使う設備などのことです。

事業のために使用する構築物や機械、器具、車両、備品などが償却資産に当たり、課税の対象となります。

申告の対象となる事業主の例

- ①病院や建設業、工場などを経営している
- ②商店や飲食店、理・美容室などを営んでいる
- ③農林畜産業を営んでいる
- ④アパートや貸家、駐車場
- ⑤市内に太陽光発電設備を設置し、売電事業を行っている



対象となる償却資産は全て申告

所有している償却資産の評価額(取得価額を基礎として減価償却を考慮した金額)の合計が150万円未満の場合は、固定資産税は課税されません。

●償却資産を所有していない場合

所有していなくても、申告が必要です。

●償却資産を処分した場合

事業を廃業したなどの理由で、償却資産を所有しなくなった場合も、必ずその旨を申告ください。

●対象外の資産

事業用で使用する自動車のように、自動車税(軽自動車税)の対象となっていないものは除きます。

申告の方法

市が送付する申告書に、令和4年1月1日現在の償却資産の所有状況を記入し、1月末日までに資産税課(紫色10番)、または各総合支所市民生活課や各地区市民センターへ提出ください。



●申告しなかった場合

正当な理由なく申告しなかったり、虚偽の申告をしたりなどの行為は、罰金などの罰則が科せられます。

建物の新増築・取り壊しなどの届け出

建物を新築や増築、取り壊したときは、届け出が必要です。また、住宅を省エネや耐震などのため改修した場合、条件を満たすことで固定資産税を減額する制度があります。

◎問い合わせ 資産税課 ☎23-2124

建物の新築・増築・取り壊しの届け出

●対象となる建物

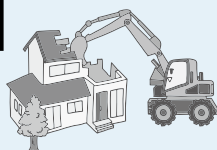
住宅や店舗、事務所、病院、工場、倉庫などの建物。面積の大小にかかわらず、要件を満たしている建物は届け出が必要です。

●対象となる行為

【建物を新築または増築したとき】
工事が終了した建物は、現地調査を行います。また、以前に建築されたもので未調査の建物は、調査が必要で、早めに連絡ください。

【建物を取り壊したとき】

一部取り壊しも含め、建物を取り壊したときは必ず連絡ください。
※取り壊しの連絡がない場合、そのまま課税されることがあります



固定資産税の減額制度

申告した翌年度分のみ、各基準に該当した工事種別に応じて減額します。

●住宅の要件

- ①【省エネ改修】平成20年1月1日以前に建てられた住宅
- ②【耐震改修】昭和57年1月1日以前に建てられた住宅
- ③【バリアフリー改修】新築された日から10年以上経過した住宅

※バリアフリー改修は、65歳以上の人や要介護・要支援認定者、障がい者の居住する住宅が対象

④【長期優良住宅化リフォーム】省エネ改修または耐震改修によって長期優良住宅の認定を受けた住宅

※賃貸住宅は、耐震改修を除き減額の対象外です
※建物の床面積など詳しい要件は、市ホームページを確認ください



●申告方法

改修後3カ月以内に、領収書や改修工事前後の写真などを添付した申告が必要で、内容により添付書類が異なるため、詳しくは、着工前に連絡ください。

健康ひとくちメモ♪

感染症予防の基本は「手洗い・うがい・マスク」

冬は、空気が乾燥しウイルスにとって最適な環境になることから、風邪やインフルエンザ、感染性胃腸炎などの感染症が流行しやすい時期です。

去年は「手洗い・うがい・マスク」の意識が高まったことで、新型コロナウイルス以外の感染症の流行を全体的に抑えることができました。

感染症を予防するには、食事・運動・睡眠の生活習慣を整えて免疫を低下させないことや、「手洗い・うがい・マスク」および手指消毒でウイルスを体に入れないことが大切です。正しい感染症対策で、冬を元気に過ごしましょう。

1 / 21 (金)	1 / 13 (木)
①② コミュニティセンター	③ 西部保健センター (高崎福祉保健センター)

● **対象** 40歳以上の和暦で偶数年生まれの女性
● **日程・場所**

● **1月の巡回がん検診(要予約)**
事前に市ホームページや電話、健康課窓口で申し込みください。定員に達し次第締め切ります。
● **「乳がん検診」**
● **対象** 40歳以上の和暦で偶数年生まれの女性
● **日程・場所**



1 / 18 (火)
西部保健センター (高崎福祉保健センター)

● **対象** 40歳以上の市民
● **日程・場所**
● **受付時間** 8時30分～10時30分
● **検診料** 1,400円
● **受付時間** ① 9時～11時30分、② 13時～15時30分、③ 13時30分～16時
● **検診料** 2千円
● **「胃がん検診」**

※新型コロナウイルス感染症防止のため、発熱や咳、倦怠感、味覚などに異常がある場合は、受診を控えますよう



健康づくりの第一歩

がん検診を受けよう！

● 問い合わせ 健康課 ☎23-2765



◎ あなたの年代は？ (○をつけてください)

10代 ・ 20～30代 ・ 40～50代 ・ 60代以上

◎ 12月号で特に興味を持ったページのタイトル

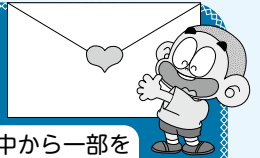
◎ 12月号を読んだわたしの一言

◎ 今後、取り扱ってほしい記事

ご協力ありがとうございました。

※応募者の個人情報は、当選者発表と商品発送、質問などの回答以外には利用しません

10月号に 寄せられた お便り



このコーナーでは、「わたしの一言」の中から一部を紹介いたします。また、皆さんから寄せられた意見を、今後の広報紙に生かしていきます。

リポーターを務める中西さんの魅力ある紹介で、今まで知らなかった都城がさらに身近な存在になりそうで楽しみです。

(申間市 Y・Kさん)

都城の郷土料理は知っていて、食べるのも大好きですが、どれも作ったことがありません。料理作りに参加する機会を見つけたいと思います。

(大王町 F・Kさん)

表紙の写真、すてきでした。天体観察に最適なこの季節、今夜は空を見上げ、星を観よう。高崎の天文台にも行ってみたいなあ。

(八幡町 T・Mさん)

普段の生活の中で、自治公民館にはお世話になっています。今後、私のような20・30代の若い世代にも多く加入してもらいたいですね！

(LINE投稿 りんりんさん)

◀ 点線に沿ってお切りください (郵便はがきでも可)



溝渕直城さん

自治体の業務を人やITの力で支援し、地域の豊かな生活の実現に取り組むシフトプラス株式会社。平成18年に大阪で創業した同社は、ふるさと納税の制度が創設されると、管理システムの提供やコンサルティング、その他関連業務で多くの自治体をサポートすることに、急成長を遂げました。

平成29年には、都城市内（上町）に営業所を開設。本市のふるさと納税日本一の取り組みを支える存在として、重要な役割を果たしています。また、当初10人だった従業員は、今では80人を超え、

都城をけん引する企業を紹介

企業の力

vol.16

シフトプラス株式会社

☎57-0311



繁忙期には約130人を雇用。さらに、市内のWEBデザイナーや印刷業者などに幅広く仕事を発注するなど、市内で働く場を提供する貴重な存在となっています。

この都城営業所で、ふるさと納税全般の業務に携わるのが溝渕直城さん。香川県の自治体職員から転身した溝渕さんは、市と返礼品事業者が両輪となって取り組む本市独自の仕組みにやり甲斐を見いだしています。特に、事業者と二人三脚で、新商品を開発したり、商品のブランド価値の向上を図ったりするなど、IT企業の枠を超えた取り組みに励んでいます。

「シフトプラスは、地域と共にある会社」と語る溝渕さん。「地域に何が残せるかを常に考えて行動することで、都城の地域全体の発展に貢献していきたい」と目を輝かせていました。

★ 今月の読者プレゼント ♥



【豚なんこつのカレーうどんお食事券 3人】

商品提供事業者

わしの脇腹(上町5街区14号梅月堂ビル1階)☎77-7172

こだわりの細麺に豚なんこつのブイヨンで作った特製スープがよく絡む洋風カレーうどんが大人気の同店。とろけるチーズやとんかつなど、好みのトッピングを合わせてさらにおいしくお楽しみください。

プレゼントの応募方法

はがきに住所、氏名、電話番号と、12月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。

応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

- ◎応募締め切り 12月31日(金) 当日消印有効
- ◎当選者発表 本紙2月号
- ◎10月号当選者 抜水裕子さん 他4人
- ◎10月号応募総数 498通

※市公式LINEとお友だちの人は、プレゼントボタンから応募できます



▶点線に沿ってお切りください(郵便はがきでも可)

POST CARD

8 8 5 8 5 5 5

63円切手をお貼りください

都城市役所 秘書広報課 行

(広報 都城 NO.192 2021年12月号)

フリガナ

氏名

ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、イニシャルで表示させていただきます

住所 □□□□□□

電話番号 () -



「開門晴雪」
山内多門作
（絹本・墨画彩色・軸）
（1923）

明治から昭和にかけて活躍した本市出身の日本画家・山内多門。本作は、南九州を題材に四季を絡めて描いた四幅の掛け軸の一つです。多門は東京に拠点を移してから度々帰郷し、故郷の風景を作品に残しました。

開聞岳といえは円すい状の山容が印象的ですが、本作ではあえて前景から中景に険しい山並みを描くことで、稜線のなめらかさと存在の大きさを強調しています。また、墨の濃さを少しずつ変化させて遠近感を生み出したり、輪郭線の外側に薄墨を広げることで雪の白さを際立たせたりするなど、作品の隅々まで気配りがされています。

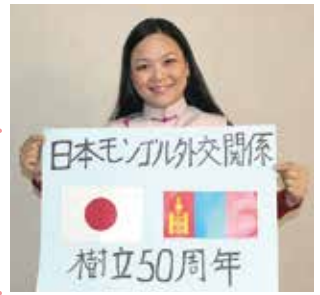
開聞岳が裾野まで雪に覆われることはめったにありませんが、もし現実となったら、本作のような光景なのかもしれません。

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447

国際交流員のひとりごと

vol.26

ルメイド・ソヨルマーさん
(モンゴル)



日本とモンゴルの絆

皆さんは、モンゴルが親日国であることをご存じですか。モンゴルには、日本の相撲に熱中している人がたくさんいます。日本語が分からなくても、テレビでNHKの大相撲を観戦するうちに、番付が読めるようになるくらいです。また、日本でも、モンゴルの大草原や馬頭琴、馬などに興味のある人に出会う機会が多くあります。このように、友好的な両国の関係性がとてもうれしいです。

来年の2月24日には、日本とモンゴルの外交関係樹立50周年を迎えます。長い歴史を積み上げてきたこの節目の年に、都城市の国際交流員として勤務していることを、大変光栄に思います。私は、日本とモンゴルの友好関係がさらに発展し、国民同士の絆もより深まることを心から願っています。そして、大好きな日本のことをもっと勉強していきたいです。

◎問い合わせ 国際化推進室 ☎23-2295

問

文化財課 ☎23-9547



高城郷土資料館で
展示中

高城町石山に所在する高取原地下式横穴墓は、約1500年前の古墳時代のお墓です。平成14年の発掘調査で鉄剣4本と矢の先端につける道具の鉄鏃23本が出土しました。その中に、鏃の片側にだけとげのような「逆刺」がついた片腸抉長三角形鏃と呼ばれる鉄鏃があります。非常に珍しい形で、他には滋賀県雪野山古墳や東京都野毛大塚古墳などで見つかっています。これらの古墳は巨大大副葬品も豪華であり、当時の権力の中心であった畿内と強い関係を持つた地方有力者の古墳だといわれています。高取原地下式横穴墓から出土したこの小さな鉄鏃からは、当時の都城の人々が、畿内を中心とした古墳社会につながり、貴重なものを手に入れる力を持っていたことがうかがい知ることができます。

歴史探訪！
高取原地下式横穴墓から見つけた
めっちゃ珍しい鉄鏃



問

都城島津邸 ☎23-2116



探究心の深さがうかがえます。

今回紹介する「明珍系図」は、宗政など著名な甲冑師を輩出した明珍家の由緒と家督相伝を著したものです。鎧を制作する代表的な甲冑師の流派は春田・明珍・早乙女の三派といわれ、特に明珍家は江戸時代に家元体制を整え、多くの弟子を育成し栄えました。都城島津家に伝来した本史料は写になります。朱書きでさまざまな情報が書き加えられていて、当家の探究心の深さがうかがえます。

宗政は江戸時代中期に活躍した甲冑師で、甲斐武田家の大切な宝として伝わっていた楯無鎧である「小椋韋威鎧兜大袖付」（国宝）の修復を寛政3（1791）年にしたといわれています。

都城島津
「甲冑師明珍家の系図」
伝承館だより



図書館だより

今月のコレミテツ

市立図書館で

写真を撮ってみませんか♪

冬の冷たい空気に、イルミネーションもキラキラと輝く季節になりました。素敵な景色や特別な場所、何気ない風景も写真に撮っておくと、大切な思い出になります。もちろん、市立図書館内での撮影も可能です。他の利用者の顔を



市立図書館で人気のフォトスポット

【お知らせ】
市立図書館では、年末年始も通常通り開館しています。皆さんの利用をお待ちしています。

また、1階のプレビュースタジオでは、「インスタ都城選手権」の受賞作品を、12月7日(火)〜24日(金)まで展示しています。2016年から毎年開催するなど、好評の本選手権。Instagramを楽しむ皆さんが写真に収めた都城の魅力をぜひ、一緒に味わってみませんか。

◎問い合わせ
市立図書館 ☎22-0239 高城図書館 ☎58-4224

写さない、本

の中を撮らな

いなどの約束

いただいた希

望者に、「撮

影許可済み」

のシールをお渡ししています。気軽にスタッフまでお声掛けくださ

い。



まちなか広場

ハロウィンイベントを開催しました!



Mallmallまちなか広場で、今年も10月下旬にハロウィンにちなんだミニイベントを開催。縁日やワークショップを実施したほか、ハロウィンの装飾が会場を彩りました。

まちなか広場では、今後も、季節に応じたさまざまなミニイベントを開催予定です。詳しくは、WEBサイト「まちたん」を確認ください。

※イベントは、感染症対策を徹底した上で実施しています。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントが中止または延期となる可能性があります



「まちたん」

◎問い合わせ

まちなか交流センター ☎21-6121

トントン オススメの 一冊



写真を撮りたくなったら読む本 最高の一枚を巨匠に学ぶ

ヘンリー・キャロル(著)
ボーンデジタル(出版)

目を奪われる、心惹かれる写真には理由があります。ロバート・キャパ、アンリ・カルティエ=ブレッソン、マーティン・パー、森山大道、アンセル・アダムスら50人の巨匠の作品を見ながら、「構図」「露出」「光」「レンズ」「見る」の5つの基本を感じていく1冊。20以上の言語に翻訳され、世界中で読まれている写真撮影の入門書です。読み終わったら、もっと写真を撮りたくなりますよ。

市立図書館

- 休館日／なし
- 開館時間／9:00～21:00

高城図書館

- 休館日／12月7日・14日・19日・21日・28日～1月5日・10日・11日
- 開館時間／9:30～18:00

安心・安全情報

◎問い合わせ
都庁警察署 ☎24-0110



「歩行者用イエローカード」による指導が始まりました！

県警察では、交通ルールを違反した歩行者に交付する「歩行者用イエローカード」を作成し、9月から現場での指導を始めました。

車と歩行者の事故であっても、歩行者側の過失責任が大きく問われる場合もあります。県内で過去5年間に発生した歩行者事故を分析すると、歩行者にも何らかの違反があった事故が約3割ありました。ドライバーも歩行者もそれぞれのルールを正しく守りましょう。



見本

市の提供番組紹介

テレビ番組の案内

■MRTテレビ(デジタル6ch)

「幸せ上々みやこのじょう」毎週水曜日
18:55~19:00

■BTVケーブルテレビ(デジタル111ch)

「みやこのじょうジャーナル」※毎回10分間放送
① 6:50~ ② 11:50~ ③ 16:50~
④ 20:50~ ⑤ 22:50~

ラジオ番組の案内

■MRTラジオ(AM放送936kHz、ワイドFM90.4MHz)

「みやこのじょうドキドキナビ」
毎週月~金曜日(祝日除く)15:30~15:45

■シティエフエム都庁(FM放送76.4MHz)

「インフォメーションM」毎週月~金曜日
9:50~9:55、15:55~16:00(再)

都城市現住人口

令和3年11月1日現在	前月比	前年比
世帯数 71,337世帯	(-28)	286
人口総数 159,728人	(-3)	(-1,007)
男性 74,992人	(-6)	(-341)
女性 84,736人	(3)	(-666)

スマートフォンからも統計情報を確認できます。



※令和2年国勢調査に基づく推計人口

編集後記

自治体の広報紙には、市民の皆さんの関心ある話題を分かりやすく伝えるとともに、市政を身近に感じてもらい行動の変容につなげる役割があると思っています。「広報はラブレター」と言われます。想いは一方的に伝えるだけではなく、相手の心に届くことが大切。「デジタルを身近に感じて、触れてもらいたい」という想いを託した今月号。精一杯、作りました。(博)

GO VOTE!

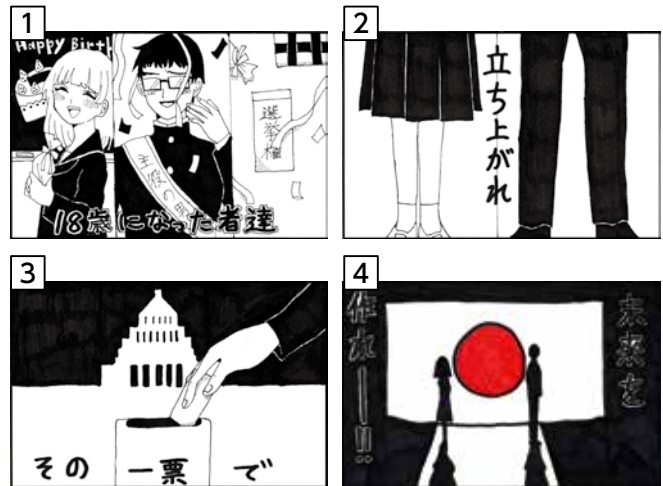


選挙に行こう！

◎問い合わせ
選挙管理委員会事務局 ☎23-7864

今回は、「令和2年度明るい選挙啓発4コマまんが」高校生の部で、ぼんちくん賞を受賞した「杉村 優奈さん(当時高城高等学校2年)」の作品を紹介します。

タイトル：「次はあなた！」



高校生の部門は、投稿された作品すべてに画力があり、プロ級で悩みました。その中で、杉村さんの作品は4コマ目の表現が素晴らしいと思いました。(みやこのジョーさん)

NPOのイベント情報

新型コロナウイルス感染防止のため、イベントが中止または延期になる場合があります。参加を予定している人は、主催者に開催の有無を必ずご確認ください。詳しくは、市ホームページを確認ください。



ホームページ

終活・相続無料相談 ※要予約

- 日時 12/11(土)・25(土)、1/8(土) 10時~17時
- 場所 ライフサポートセンター HAPPY終活案内所(中町17-14)
- ☎ ライフサポートセンター HAPPY(八反田) ☎090-2855-0482

きりしまペダルでゆぽっぽサイクリング

- 日時 12/12(日) 9時~15時
- 場所 かかしの里ゆぽっぽから霧島神宮方面
- ☎ペダルハートきりしま(本田) ☎090-3012-2202

シエロコモ！ シニア対象運動トレーニング&レクリエーション ※要予約

- 日時 12/16(木)、1/13(木) 10時~11時
- 場所 ウエルネス交流プラザ
- ☎都城スポーツクラブシエロ(水久保) ☎090-8407-0406

田舎暮らしを楽しむ講座(ハム、ベーコン、年越しそば) ※要予約

- 日時 12/17(金)、12/18(土) 10時~13時
- 場所 がまこう庵(吉之元町5186)
- ☎手仕事舎そうあい(蒲生) ☎37-0002

地域食堂 イロトリドリ ※要予約

- 日時 12/18(土) 11時~13時
- 場所 下長飯町669-5(NPO法人あした事務所隣)
- ☎あした(池崎) ☎70-0190

※地域食堂：食を通じた子どもや高齢者の居場所

市民みんなで
「都城」を盛り上げましょう

令和3年分の寄附控除を
受けるための期限は

12月末まで！

都城市ふるさと納税

応援したいまちを寄附することで支援できる「ふるさと納税」。本市の令和2年度の実績は、寄附金額が約135億2,500万円で全国第1位となりました。寄附金額日本一は、平成27・28年度に続き3度目。寄せられた寄附金は、さまざまな事業の財源として有効に活用します。

市民の皆さんも、市外の友人や親戚の人などにお勧めください。一緒に「都城」を盛り上げましょう！

お得な情報満載！
都城市ふるさと納税公式SNSを、ぜひ、ご紹介ください！！

公式SNSあります！ / お得な情報やキャンペーン情報更新中

登録は右記QRコードより▶

LINE Twitter Instagram

ふるさと納税の使い道などは、特設サイトを確認ください



【問い合わせ】 ふるさと産業推進局 ふるさと納税担当 ☎23-2452

日本を代表するオーケストラの
トッププレイヤーが集結！

ARK BRASS HOMMAGE À PJBE

2022年 **1月30日** (日)

14:00 開演 中ホール「あさぎり」
全席指定 一般 3,000円 高校生以下 2,000円

*未就学児入場不可
*車イスのまま鑑賞できる(車イス席チケット)を販売しています。
*介助者が隣で鑑賞される場合も車イス席をご購入下さい。
*収容率 50%で販売します。制限緩和による販売座席追加は予定していません。

12月4日(土) 一般発売開始！

佐藤 友紀(トランペット) 伊藤 駿(トランペット) 福川 伸陽(ホルン)
青木 昂(トロンボーン) 次田心平(チューバ)

予定曲 小フーガ ト短調 (J.S. バッハ)
戦いの組曲 (S. シヤイト)
ウェスト・サイド・ストーリー (L. バーンスタイン) ほか

都城市総合文化ホール

〒885-0024 宮崎県都城市北原町 1106-100 TEL(0986) 23-7140

<チケット予約・購入方法>

【窓口】1階チケットカウンター (水曜を除く 10:00~19:00)
【電話予約】専用電話番号 0986-23-7190 (水曜を除く 10:00~19:00)
【インターネット予約】都城市総合文化ホール ホームページにアクセス (24時間受付)